

学生を対象とした 観光魅力づくりコンテストを実施しました!

将来の観光産業を支える人材の育成と学生の目線で地域の魅力発掘を目的とした学生を対象とした観光魅力づくりコンテストを、2018年2月9日(金)に実施しました。

1 応募資格・応募条件

- (1)観光に関心を持つ大学(短期大学を含む)、専門学校に在籍する学生、大学院生のグループ。
学校所在地、学部学科は問わない。
- (2)1グループ2名~5名
- (3)兵庫県内を周遊する1泊2日の旅行プランを提案すること。
 - ・兵庫県政150周年にちなみ、“ひょうごの歴史”をテーマに遺産、偉人、地場産業等にスポットを当てストーリー性のあるプランとすること。
 - ・各種データに基づき兵庫県の地域の課題を分析し、旅行者のターゲットを明確にすること。
 - ・費用の概算、一人あたりの参加費を設定し、実現可能なプランとすること。

2 審査方法

- (1)審査過程
 - ①一次審査 書類審査(8団体20チームの中から7団体7チームを選出)
 - ②二次審査 プレゼンテーション(7団体7チームにて実施)
【審査員】坂本直子氏(ひょうごツーリズム協会専務理事)
平田進也氏(日本旅行カリスマ添乗員)
篠原賢太郎氏(関西ウォーカー編集長)
高曽根里恵氏(兵庫県広報専門員)
【発表】各チーム20分(プレゼン10分、質疑応答10分)
- (2)審査基準 地域の活性化につながる提案になっているか、旅行者をもてなす内容となっているかなど

3 入賞特典

《最優秀賞1点》

カリスマ添乗員・平田進也氏と行く!

バスツアーご招待+旅行券(5万円分)

《優秀賞2点》

兵庫県特産品(3万円相当)

4 審査結果

【最優秀賞】 駿台観光&外語ビジネス専門学校 「旅行専科1年 竹内・児玉・江里口チーム」
観光プラン名「イスラムとの歴史がもっとも深い兵庫県。ひろげようムスリム対応の輪!」



日本は、ムスリム圏の人が観光に行ってみたい国第3位なのに、旅行しやすい国としては第34位と低いため、日本初のムスリムモスクが立てられた神戸から姫路のムスリム対応ホテルやレストランをタクシーで巡り、ムスリム圏インバウンドを広げたいという内容で、最優秀賞に選ばれた。

《主な訪問スポット》

- ・「日乃本食産」工場見学
- ・神戸ムスリムモスク
- ・姫路城

【優秀賞】 **ホスピタリティツーリズム専門学校 「チームオニオンズ」**
観光プラン名「西播磨と家島諸島の郷愁を訪ねて」



豊富な観光資源や歴史、特産品がありながら、あまり認識されていない西播磨地方や家島諸島にスポットを当て、塩、そうめん、醤油などの特産品のその地に根付いた背景・歴史を学び、製造体験などができる観光プランとし、優秀賞に選ばれた。

《主な訪問スポット》

- ・そうめんの里
- ・白鷺山公園
- ・男鹿島

【優秀賞】 **神戸海星女子学院大学 「チーム一尾」**
観光プラン名「冬の丹波篠山を楽しもう！」



冬の観光客数と宿泊者数が他のシーズンに比べ少ない丹波篠山地域において、冬の魅力を堪能してもらうことを目標に、40代以上をターゲットとした酒蔵見学や、陶芸体験、温泉宿を組み合わせた宿泊型観光プランとし、優秀賞に選ばれた。

《主な訪問スポット》

- ・西山酒造場
- ・篠山城下町ホテルNIPPONIA
- ・立杭 陶の郷



コンテストに参加したチームと審査員で記念撮影